

「学校における業務改善」

「志布志市立有明中学校」の実践紹介

効果が期待される取組

- ・ 定時退校日，部活動休養日の完全実施（ガイドラインに則り例外を作らない）
- ・ みんなで情報を交換し，チーム有中として仕事を分担し合う。
- ・ 校務支援ソフトを活用し，ペーパーレス化を図る。

実施前の課題

- ・ 特に専門知識のない部活動顧問に対しての負担が大きかった。
- ・ 各部活動の休みがバラバラで，1週間が慌ただしく過ぎる感じがあった。
- ・ 生徒指導，学業指導等課題が山積して，常に緊迫感があった。
- ・ 資料づくりや，資料の整理に多くの労力を要していた。



実施後の成果

- ・ 複数顧問制にし，担当日を分担し合うことで，一人一人の負担が減った。
- ・ 毎週月曜日を定時退校日とすることで，週のリズムが整い，意思疎通が図りやすくなった。
- ・ チームとして取り組むことで，多くの問題が改善の方向に向かい，心理的負担が軽減された。
- ・ 資料作成の時間が短縮された。

業務改善を目指した取組の詳細

1 昨年度の取組詳細

- ・ 9月30日より毎週月曜日を定時退校日・部活動休養日としたことが数値が上昇した1番の要因である。また，部活動ガイドラインに則り，平日1日，土日のどちらかを必ず休みとすることを徹底したことも大きい。
- ・ 実際業務として増えていることも，課題や手立てを共有して分担し取り組むことで，一人一人の負担軽減につながった。
- ・ 校務支援ソフトの活用による情報の共有が図られ，ペーパーレス化が進んだ。

2 業務改善フォローアップ調査【個人調査】の状況

自身は業務改善に取り組んでいるか。(個人)	9月	2月	学校の業務改善は進んでいるか。(学校)	9月	2月
積極的に取り組んでいる	0%	7.7%	十分感じている	0%	0%
概ね取り組んでいる	69.2%	76.9%	概ね感じている	30.8%	84.6%
あまり取り組んでいない	30.8%	15.4%	あまり感じていない	69.2%	15.4%
全く取り組んでいない	0%	0%	全く感じていない	0%	0%

効果が表れている取組 「意識改革」「部活動」

3 職員の声

- ・ ペーパーレス化が進み，いつでも検索でき情報漏れがないことは助かっている。
- ・ 業務的に内容が増えても，みんなで分担して取り組むので負担感が少ない。
- ・ 職員間の雰囲気明るく，前向きな発言が多いし，カバーし合えるところがよい。

今後の課題，計画

- 現在校務支援ソフト（スズキ校務）が導入され使用し始めているので，校内研修を進め，より早く全員が使いこなせるようにすることで，業務改善につなげていきたい。